

添付書類 (3)

略歴書 (法人の役員・顧問・相談役、個人の代表者、政令使用人)

| | | | |
|--------------------------------|--|---|-----------------------------|
| (フリガナ) 氏名 | フクオカ タロウ 福岡 太郎 | | 宅地建物取引士の資格登録がある場合は記入してください。 |
| 職名 | 代表取締役 (常勤) | 登録番号 | |
| | 期 間 | 従事した職務の内容 | |
| 上段: 就職(就任)年月日 下段: 退職(退任)年月日 | 自 平成21年 4月 1日 | 福岡県エステート(株) 勤務 (営業) | |
| | 至 平成31年 3月 31日 | | |
| 空白期間が無いように、無職期間も記入してください。 | 自 平成31年 4月 1日 | 無職 | |
| | 至 令和元年 5月 31日 | | |
| 職 歴 | 自 令和元年 6月 1日 | 福岡県不動産(有) 代表取締役 (不動産賃貸業、不動産管理業を実施) | |
| | 至 令和2年 5月 31日 | | |
| | 自 令和2年 6月 1日 | 福岡県不動産(株) 代表取締役 現在に至る | |
| | 至 年 月 日 | 現職のものは「現在に至る」を記入してください。 | |
| | 自 令和6年 4月 1日 | (株)太郎不動産管理 取締役 (非常勤) 現在に至る | |
| | 至 年 月 日 | 非常勤の職歴には「(非常勤)」と明記してください。 | |
| | 自 年 月 日 | | |
| | 至 年 月 日 | | |
| | 自 年 月 日 | 代表者(政令使用人を設置しない場合)と政令使用人については常勤性が必要です。兼業先は非常勤でなければ認められません。 別途、非常勤証明書(兼業先が作成)を添付してください。 | |
| | 至 年 月 日 | | |
| 自 年 月 日 | なお、申請者と兼業先の代表者が同一人かつ兼業先が一人代表の場合は非常勤証明が無効となります。(自己証明となること及び申請者又は兼業先のいずれかにおいて代表者不在の状態となるため。) この場合は政令使用人を設置してください。 | | |
| 自 年 月 日 | | | |
| 自 年 月 日 | ただし、兼業先が同一建物内にある場合のみ、兼業先が常勤であっても構いません。その場合は、代表権行使に支障が無い旨の申立書(申請者が作成)を提出してください。 | | |
| 自 年 月 日 | | | |
| 至 年 月 日 | | | |

上記のとおり相違ありません。

令和 7年 4月 1日

本略歴書の記載年月日を記載してください。

氏名 福岡 太郎

- ※1 専任の宅地建物取引士に係る略歴は添付書類 (8) に記載してください。
- ※2 少なくとも過去10年分を記載してください。
- ※3 無職期間も記載してください。(兼業状況を把握するためです)
- ※4 現職のものは、「至」欄を空白とし、「従事した職務の内容」欄に「現在に至る」と記載してください。